

牧場&牛乳工場見学ツアー、学校出前授業の実施

平成 30 年度、かながわ酪農活性化対策委員会は、学校給食を通じた神奈川県酪農業と県産牛乳の PR を目的に①「牧場&牛乳工場見学ツアー」を平成 30 年 12 月 8 日（土）及び平成 31 年 2 月 16 日（土）、②「学校出前授業」を平成 31 年 2 月 18 日（月）に開催しました。

① 「牧場&牛乳工場見学ツアー」は、牧場と牛乳工場を一緒に見学することにより生産から流通までを一貫して学べる催しで、抽選により選ばれた親子が、合計 59 名参加しました（12 月 8 日（土）相模原市の牧場と雪印メグミルク（株）海老名工場（13 組 28 名）、2 月 16 日（土）平塚市の牧場と雪印メグミルク（株）海老名工場（13 組 31 名））。

牧場では、牧場主から酪農の仕事についての話を聞いた後、牛がどのようなエサを食べているか見たり触れたりし、実際に牛にエサやりをしました。また、子牛とのふれあいでは体温の暖かさを感じ、参加者は普段はできない体験に目を輝かせていました。

② 「学校出前授業」は小学校に赴き、酪農業と乳業の出前授業をセットで行うことで、牧場での仕事や牛乳工場での仕事を身近に感じ、牛乳に親しみをもち、併せて県産牛乳への関心を高める催しで、厚木市立小鮎小学校 6 年生 85 名を対象に実施しました。厚木市の酪農家が飼養する搾乳牛や子牛を連れて行き、搾乳体験や子牛とのふれあいを実施しました。酪農家が「牧場の仕事のお話」をすると、生徒たちは熱心に酪農家の話に耳を傾け、積極的に質問をしていました。



「牧場&牛乳工場見学ツアー」エサやり体験（左）子牛とのふれあい（右）

備考

畜産技術センターは、かながわ酪農活性化対策委員会の委員であるとともに、「牧場&牛乳工場見学ツアー」「学校出前授業」では、催し内容に対する提案や、当日の農家運営に対して協力しました。